

公益財団法人淡海環境保全財団 中期経営計画の概要

■経営理念

～自然と人との共生をめざして～

琵琶湖をはじめとする滋賀県の豊かな自然環境の保全と地球温暖化の防止等持続可能な滋賀社会の構築のため、積極的な事業展開により、美しく住みよい滋賀の創造に寄与する

■計画期間

令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの5年間



■経営方針

I コーディネート機能強化

- ① 多様な機関・団体とのネットワーク拡充とコーディネート機能の強化
- ② 環境保全を担う人材の育成と発掘

II ブランド力の向上

- ③ 総合力を活かしたコンサルティング機能の強化
- ④ 情報発信の充実・強化

III 自律的な財団運営の推進

- ⑤ 自主財源の確保および外部資金の獲得
- ⑥ 組織体制の充実と人材育成の強化

主な重点・拡充・新規事業

ヨシ群落 保全事業

- ヨシ群落の維持育成 **[重]**
- ヨシ苗の育成 **[重]**
- 新たなヨシ保全事業の創出 **[新]**
- 淡海ヨシネットワーク(仮称) **[新]**
- 新たなヨシ製品の開発 **[新]**

＜めざす方向＞

- 専門性とネットワークを活かした「ハブ」「コーディネート」機能強化
- (重視する視点)専門性の向上、環境学習、新たな価値の創出

自然保護・ 環境保全 事業

- 水草刈取計画の策定 **[重]**
- 水草堆肥化事業 **[重]**
- 糸状藻類の堆肥化研究 **[新]**
- 水草を活用した自然再生型商品開発 **[新]**

＜めざす方向＞

- 「しがCO2ネットゼロ」に向けた取組の推進
- 啓発から行動(実践)への具体的展開

温暖化防止 活動事業

- 脱CO2のための学習支援と推進員活動の強化 **[重]**
- 「COOL CHOICE」ポスターコンクール **[重]**
- スマートエコハウスの推進 **[重]**
- 「脱CO2まちづくり」の推進 **[拡]**
- 事業者向け啓発活動の取組 **[新]**
- 市町や企業・大学・団体との連携事業の実施 **[新]**
- 淡海環境プラザでの再生可能エネルギー導入 **[新]**

水環境・ 淡海環境 プラザ事業

＜めざす方向＞

- 下水道の新たな価値の創造
- 「琵琶湖モデル」の発信による海外の水環境保全への貢献

- 公共技術支援を通じた技術継承・専門人材育成 **[重]**
- 下水道サロン・技術セミナーの開催 **[拡]**
- 水環境技術データベース「S-WETS」の充実 **[拡]**
- 下水汚泥コンポスト化利活用の推進 **[新]**
- 新たな水環境改善にかかる国際協力の取組 **[新]**

環境学習 推進事業

＜めざす方向＞

- 多様な内容の環境学習プログラムを多様な方法で提供

- 「地域ESD活動推進拠点」としての取組強化 **[重]**
- 「環境人材育成プログラム」の開発 **[新]**
- 質の高い有償の環境学習プログラムの提供 **[新]**

情報発信 事業

＜めざす方向＞

- 職員一人ひとりの広報意識の向上

- 財団広報誌「明日の淡海」の発行 **[重]**
- SNSによる情報発信 **[拡]**
- メディア・ユーチューブを活用した情報発信 **[新]**

調査・研究 事業

＜めざす方向＞

- 専門性とネットワークの最大限の活用

- 淡海のヨシ調査 **[新]**
- 糸状藻類の堆肥化 **[新]**
- 地域バイオマス化の検討 **[新]**

着実な計画の推進のために

一層の財政基 盤強化

- 外部資金の獲得 **[新]**
- 新たな収益事業の検討 **[新]**

計画の 進行管理

- 成果指標(KPI)の設定 **[新]**

組織体制の充 実・人材育成 推進

- 人事評価制度の効果的な運用 **[重]**
- 組織体制の充実・強化 **[拡]**
- 柔軟かつ機動的な人員配置による組織の活性化 **[新]**
- 「人材育成計画」の策定 **[新]**